



バラモンプラン

五島市長選

長崎県立五島高校 第2学年 総合的な学習の時間

コンセプト

グローバルな視点を持ち
ローカルに活躍する人材を育成する



バラモンプラン

いつか五島を盛り上げるリーダーになってほしい



バラモンプラン

そのために必要な力は何か・・・

- ① 現状把握力
- ② 課題認識力
- ③ 問題解決力
- ④ 表現力



バラモンプラン

これらの力はこれからの時代を生きていくのに必要な力でもある



バラモンプラン

しかし、簡単につく**力**ではない



では、どうするか



バラモンプラン

体験を通して、実践的に時間をかけて
学ぶことが大切ではないか



バラモンプラン

五島市長選



バラモンプラン

五島市長選のテーマ

五島高校は高校を卒業すると進学をするため五島を離れる人が大半なので、高校生までに五島の観光や産業の資源などの魅力を再発見し、そこから五島の課題を発見し、高校生の発想で五島を元気にする案を提案する。



バラモンプラン



魅力の再発見（現状把握）

課題の発見（課題認識）

高齢化の状況

| 年齢 | 男 | 女 | 計 | 割合 |
|-------|-------|--------|--------|--------|
| 55歳以上 | 9,151 | 11,708 | 20,859 | 54.35% |
| 60歳以上 | 7,580 | 10,092 | 17,672 | 46.04% |
| 65歳以上 | 5,781 | 8,319 | 14,100 | 36.74% |
| 70歳以上 | 3,970 | 6,504 | 10,474 | 27.29% |
| 75歳以上 | 2,893 | 5,193 | 8,086 | 21.07% |

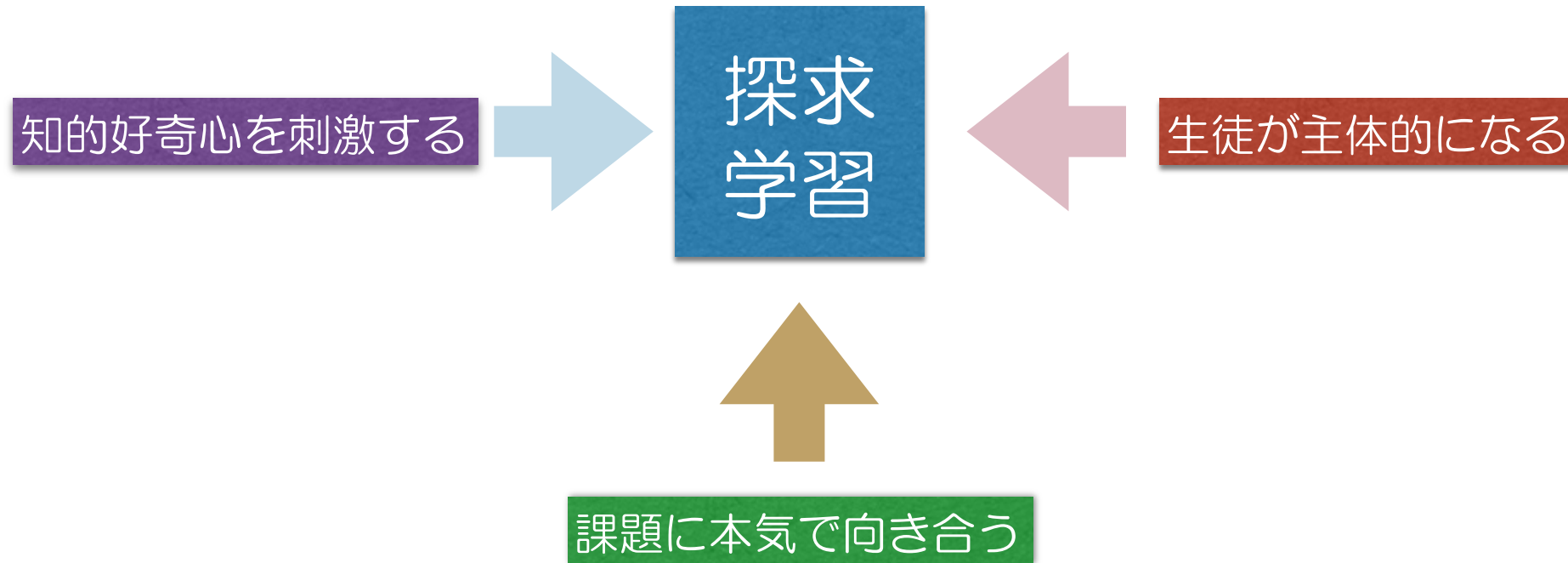


五島の活性化（解決策を提案）



バラモンプラン

「バラモンプラン」は「探求学習」です



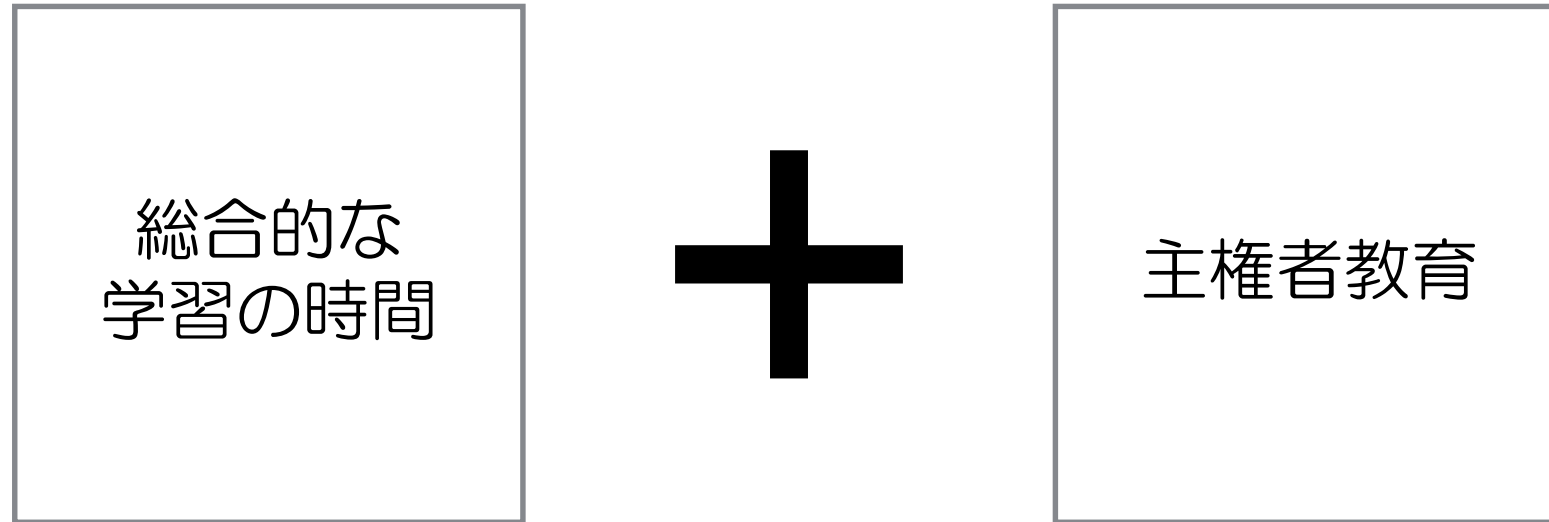
バラモンプラン

五島高校は長崎県の主権者教育指定校



バラモンプラン

第2学年の「バラモンプラン」



自分が主権者であることを認識し、
自分の住む世の中を選挙で選んで
いくことを学ぶ機会にもしたい。

生徒が政党を作り、五島を活性化するための
マニフェストを作り、五島市に提案する。

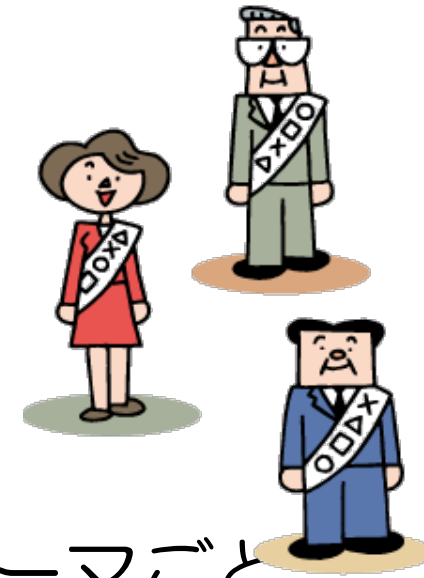


結党について



バラモンプラン

各政党には、
党首・・・全体の代表で発表する人
幹事長*・・・ナンバー2
政調会長*・・・政策を作る責任者



その他は2・3名ずつに分かれて各テーマごとのマニフェストを作ります。

*の2人はどこかのテーマに属する。

幹事長と政調会長は必要のない場合は党によって無くしても良いです。また、名前を役名は変えてもいいです。しかし、党首は別行動になる場合があるので、その時にまとめる役の人がいた方がいいかもしれません。また、その日の進捗状況をまとめる人がいるので、その係は作ってください。



バラモンプラン

テーマは6つで、

- ① 人口
- ② 雇用
- ③ 少子高齢化
- ④ 産業
- ⑤⑥は各政党の独自



バラモンプラン

2月に1・2年生の前で政権公約（マニフェスト）の発表会を行い、どの政党が良かったかを選挙で決めます。その党の党首が五島市長（仮）ということになります。また、その他も含め上位4党が翌春の発表会で関係者の前で発表する予定です。



バラモンプラン

この五島市長選の目標は



行政の担当者を驚かすことです。



そして、



バラモンプラン

動かすことです。



バラモンプラン

五島市を動かすことができれば、それが与える
生徒へのインパクトは大きいと思います。

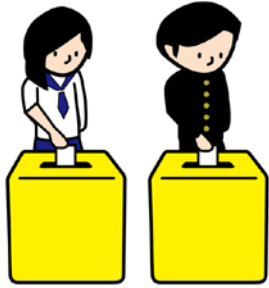


バラモンプラン

選挙を行うので、選挙の仕組みや投票の仕方も同時に学びます。



バラモンプラン



選挙について
選挙は発表後3日間を使って投票してもらいます。
その際、投票場所を決めて、決まった時間に
そこに来てもらって投票を行います。

どこに投票に行けば良いかわからなかった。

昼休みは小テストがあつて行けなかった。

投票しない人も出てくるかもしれませんが、しかし、そこは現実の投票と重なるところもあるので、それはそれで良いものとしてします。

応援したい政党がなかった。



バラモンプラン

先生方は政党の顧問になってもらいます。党員のマネジメントや活動の助言をお願いします。また、生徒の活動支援のために各政党に1人サポーターが付きます。サポーターは長崎県五島振興局や五島市の方々です。



バラモンプラン